社会医療法人 北腎会 広報誌

患者さんや地域の医療機関から選ばれる専門病院を目指して

せせらぎ

Hokkaido
Sapporo/Chitose/
Kitahiroshima

Vol.13
2021年7月発行
夏

坂泌尿器科病院
尿路結石治療センター 開設

坂泌尿器科病院
尿路結石治療センター
開設

両側巨大サンゴ状結石

坂泌尿器科病院では2020年9月に新築移転した際に、手術室の拡張や体外衝撃波結石破砕装置の導入など、尿路結石症に対する全ての治療に対応できる診療環境を整えました。これを機に泌尿器科専門の医療機関としての知識や技術をより多くの患者さんに提供したいと、2021年春に「尿路結石治療センター」を開設。患者さんの病態に合わせた治療選択肢を提供し、再発予防対策にも取り組んでいます。

開設目的

- 日本の尿路結石治療の質向上に対する貢献
- 質の高い治療を行える医師の育成
- 上記を踏まえ、対象患者に対する質の高い治療に貢献

Best Doctors in Japanに認定

加藤医師は、米国のベストドクターズ社が医師間の相互評価を通し「信頼されている医師」を選出する「Best Doctors in Japan 2020－2021」に認定されました。

※この制度は、評価可能な関連分野の医師が「自分の家族が自分の専門分野で、自分以外の医師に診てもらうとしたら」という観点から推薦・評価し、その集計により決定するものです。日本で認定されている医師は約6,500人（2020年3月現在）です

坂泌尿器科病院
診療部長／泌尿器科長
尿路結石治療センター長

加藤 祐司

日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
医学博士

1997年に旭川医科大学卒業。同泌尿器科学講座入局。北見赤十字病院、旭川医科大学医学部泌尿器科助手、八戸平和病院を経て、2014年に坂泌尿器科病院勤務。2021年に尿路結石治療センター長就任。オリンパス内視鏡指導医。バード技術指導施設指導医。上部尿路結石内視鏡治療標準化委員。

尿路結石治療センター 結石専門外来	
予約制	毎週木曜 14:00～16:00

尿路結石治療センターのチーム構成（主要職種）

センター化されたチーム医療が
「より安全に」「より確実に」「よりスピーディに」を
実現しています

麻酔科医

泌尿器科医

診療放射線技師

管理栄養士

看護師

2つの独立した手技を融合した併用療法ECIRSも可能

坂泌尿器科病院ではこれまで、内視鏡治療の「経尿道的腎尿管砕石術（TUL）」と「経皮的腎砕石術（PNL）」に力を注ぎ、DPC対象病院における尿路結石の治療実績は安定的に全国上位5位以内を維持してきました。

2021年4月に開設した「尿路結石治療センター」では、これまでの治療法に加え、「経尿道的腎尿管砕石術（TUL）」と「経皮的腎砕石術（PNL）」を融合させた「経皮的経尿道的同時砕石術（ECIRS）」と「体外衝撃波結石破砕術（ESWL）」を実施できる環境を整えました。患者さんの体への負担を最小限にした治療にチームで取り組んでいます。

日本の尿路結石治療の質向上を目指し、知識や技術の充実・強化を図るだけでなく、相談支援・情報提供にも幅広く対応しながら、広域の地域住民に対して安心・安全・納得できる医療を提供する役割を果たしたいと考えています。

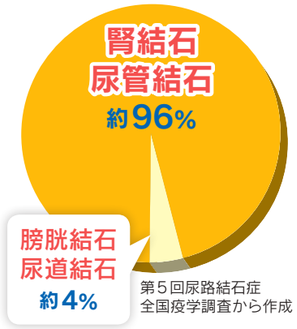
また、社会医療法人北腎会として泌尿器科疾患における診療機能や医療連携機能をより充実させ、地域医療へのさらなる貢献を目指します。

体外衝撃波結石破砕装置

ホルミウムレーザー発生装置（全4台）

増加傾向にある泌尿器疾患

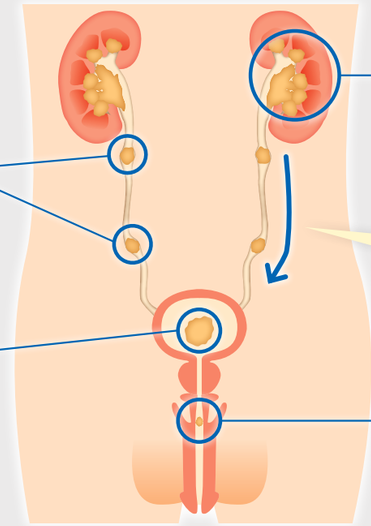
尿路結石症



第５回尿路結石症
全国疫学調査から作成

尿路結石症は、男性の方が女性よりも約３倍多く、年齢に関係なく発症します。無症状のまま放置していると、結石が腎臓や尿管を傷つけ、突然の激しい痛みや命に関わる結石性腎盂炎を発症する可能性もあります。定期的な健康診断で早期発見し治療することが大切です。高齢化が進む中で全身疾患を合併症に持つ患者さんも増えており、尿路結石症についても、より体の負担が少ない治療法が求められています。

尿路結石症の種類と症状



尿管結石

わき腹から下腹部にかけて突然の激しい痛み

※熱が出ている場合は、「結石性腎盂腎炎」の可能性があり、命にかかわることがあります

腎結石

症状が出ることが少ない背中・わき腹・下腹部などの鈍痛

結石は下降したり尿路を移動し通過障害を引き起こします

膀胱結石

下腹部の違和感、血尿、尿の濁り、頻尿

尿道結石

尿の出が悪くなる

専門医による診察・検査が必要

尿路結石は健康診断の超音波検査などで疑われて画像診断で発見されることが多い疾患です。無症状のために放置されることも多く、痛みが出てから、初めて専門医の診察を受けるケースも少なくありません。

尿路結石が疑われる場合、尿検査・血液検査、腹部超音波検査やＸ線検査、ＣＴ検査などを用いて、結石の有無、存在する部位や位置、大きさ、硬度を調べます。結石が小さい場合は保存的治療や体外衝撃波結石破砕術（ＥＳＷＬ）を行い、抽石が必要な場合は経尿道的腎尿管砕石術（ＴＵＬ）か経皮的腎砕石術（ＰＮＬ）を検討し、必要に応じ経皮的経尿道的同時砕石術（ＥＣＩＲＳ）を選択します。患者さんの病態に応じた治療法を経験豊富な専門医が提案します。

尿路結石症の要因

- 水分の摂取量が足りない
- バランスの悪い食事
  栄養の取りすぎ
- 性別・年齢
- 遺伝
- 結石ができやすい疾患を持っていたり、薬を飲んでいる

生活習慣病の人は要注意！

治療法の選択

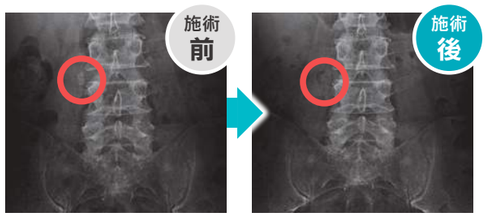
結石の治療は、存在する部位や位置、大きさや硬度、患者さん個々人の年齢や体格、体質や合併症の有無、全身状態などにも考慮し、多様な選択肢の中から「安全に」「確実に」「スピーディ」に全ての結石を取り除ける治療法を選択します。

保存的治療

結石が10㎜未満と小さく、尿路感染症などの合併症がない場合は、１日２ℓ以上の水分を取って自然排石を待ちます。尿管通過時の痛みを抑える薬を使用することもあります。

体外衝撃波結石破砕術　ESWL

対象
- 10㎜未満の結石
- 下腎杯以外に存在する結石
- 小さく軟らかい結石

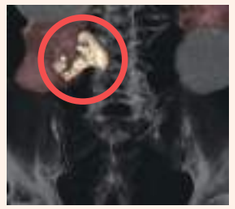


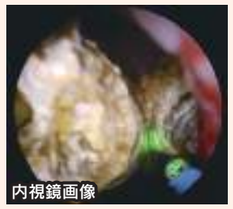
内視鏡的治療

薬物療法による保存的治療を行っても、頻繁に痛みが出たり、結石の位置に変化がない場合や腎機能障害が進行する可能性が高い場合などは、内視鏡的治療を行います。

経皮的腎砕石術　PNL

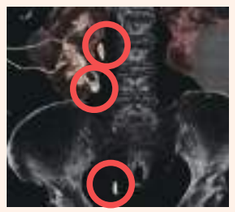
対象
- 20㎜以上の結石
- サンゴ状結石





経尿道的腎尿管砕石術　TUL

対象
- 20㎜までの結石
- 10 ～ 20㎜までの多発結石



経皮的経尿道的同時砕石術　ECIRS（エシルス）

TULとPNLを併用

対象
- 30㎜以上の巨大な結石やサンゴ状結石
- 腎杯にも尿管にも結石がある

尿管結石症は再発する可能性が高いため、患者さんの体内から取り出した結石の成分比率から原因を調べ、有効な再発予防策を指導します。その方法は結石の種類によって異なるため、管理栄養士が個別の栄養食事指導を行います。食事の内容を変更したり、水分摂取量を増やしたりすることで予防できる場合もありますが、必要に応じて薬物療法を併用します。

栄養食事指導

体外衝撃波結石破砕術

ESWL

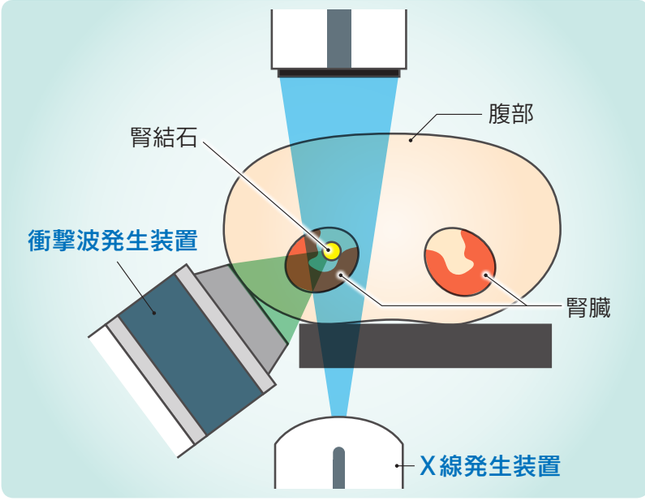
Extracorporeal Shock Wave Lithotripsy

治療時間 約１時間
入院期間 ２日間
※日帰り治療も可能

衝撃波で結石を細かく破砕し体外に自然排出

体外衝撃波結石破砕術は、電磁誘導で衝撃波を発生させて一点に収束し、体外から経皮的に結石を破砕します。皮膚や臓器にダメージを与えずに、高精細Ｘ線で透視しながら結石に衝撃波を当て細かく破砕する治療方法です。砂状に破砕された結石は、徐々に尿とともに体外に自然排出されます。

結石に対する焦点の位置合わせの精度が上がり、高い治療効果が期待できます。衝撃波が当たる瞬間に痛みが発生することがあるため、鎮痛剤を使用します。



特徴

- 麻酔は行わず、鎮痛剤を使用
- 外科的な処置は行わない
- 治療台では仰向けの姿勢になる
- 副作用・後遺症がほとんどない

当院では、2020年の新築移転時に体外衝撃波結石破砕術「ESWL」の治療装置「ドルニエ Delta Ⅲ」を導入しました

経尿道的腎尿管砕石術

TUL

Transurethral Ureterolithotripsy

手術時間 約40分
入院期間 約４日間

尿道側から腎臓・尿管・膀胱の結石を抽石

尿道側から尿管鏡を挿入し、尿道から膀胱を通って尿管や腎臓の結石まで進めます。モニターで結石の状態を確認しながら、尿管鏡の先端から照射されるホルミウムレーザーで結石を破砕し、バスケットカテーテルでつかみ抽石します。

尿管鏡の性能が上がり、細く軟らかく可動域が広がったことで、腎臓内部の結石も抽石できるようになり、確実性と安全性が向上しました。当院での治療成績は大変に良好で、ほぼ1回の手術で完全抽石が可能です。

また、複数台のホルミウムレーザー装置を所有しているため、緊急手術にも対応しています。

特徴

- 全身麻酔で行う
- 尿道から尿管鏡を挿入し膀胱・尿管へ内視鏡を進め、尿管内の広い範囲を観察できる
- モニターで結石を見ながら、レーザーを照射し砕石・抽石できる
- 尿管鏡が進歩して適応範囲が広がり、治療の安全性・信頼性が高い

経皮的腎砕石術

PNL

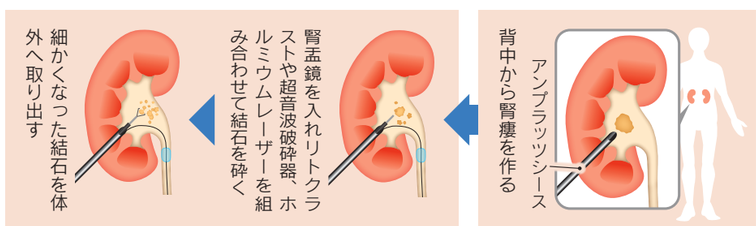
Percutaneous Nephrolithotripsy

手術時間 約２時間
入院期間 約９日間

背中から腎臓の結石を抽石

尿道側から「尿道閉塞バルーンカテーテル」を挿入して留置し、結石の破片が尿管に下降するのを防ぎます。次に、体位を腹臥位（うつ伏せ）または修正バルディビア体位に変更し、Ｘ線デジタル画像モニターを見ながら超音波ガイド下に背中から穿刺し、カテーテルを挿入して腎瘻（腎臓までの経路）を作ります。当院では傷の回復を早めるため、できる限り細い通り道を作ります。

腎盂鏡で尿管や腎盂内を観察しながら、リトクラストや超音波破砕器、ホルミウムレーザーを組み合わせて結石を砕き、鉗子でつかみ抽石します。



特徴

- 全身麻酔で行う
- 背中や腰から腎臓までカテーテルで経路を作り内視鏡を挿入し、レーザーなどで結石を砕石・抽石できる
- 経皮的腎杯穿刺や可動域制限などを含む高度な技術が必要
- 大きく硬い結石を取り出すことが可能

経皮的経尿道的同時砕石術

Endoscopic Combined IntraRenal Surgery

ECIRS（エシルス）

人員・器械の配置

当院では難治性腎結石に対して、短期入院による内視鏡手術「経皮的経尿道的同時砕石術（ECIRS）」を行っています。これまで独立した術式として発展した経皮的手技と経尿道的手技のメリットを統合した新しい術式です。泌尿器科医２人と麻酔科医１人がそれぞれの手技を安全に展開・連携する体制と手順を確立し、腎結石と尿管結石の両方の全抽石を目指せます。

経皮的経尿道的同時砕石術 ECIRS

術式の特徴

2つの術式のメリットを生かせる新たな術式が難治性腎結石の治療を大きく変えました

難治性腎結石に対する経皮的経尿道的同時砕石術は、内視鏡、超音波、X線透視による3つの映像で十分な視野を確保しながら、2人の執刀医がそれぞれに異なる術式操作を連動的かつ相関的に展開します。当院では術中の患者さんの全身管理を常勤の麻酔科医が行い、万全な体制で術式に取り組んでいます。

経皮的経尿道的同時砕石術は必要な各種装置や器械も多く、同時に適切に安全に使いこなす高度な手技が必要ですが、当院の手術室スタッフは経験が豊富で、想定されるリスクに対する万策を整え、手術の操作性を高めています。

難治性腎結石は形状が複雑で散在することも多く、術中に腎盂と尿管との間で結石が移動することもありますが、執刀医同士が直接声を掛け合い、腎瘻シース側と尿管アクセスシース側の双方向から観察し良好な視野を獲得しながら手順や手技を検討・選択し、効率良く安全に尿路の通過障害を取り除くことが可能です。

術中に体位を変更する必要がない修正バルディビア体位を選択

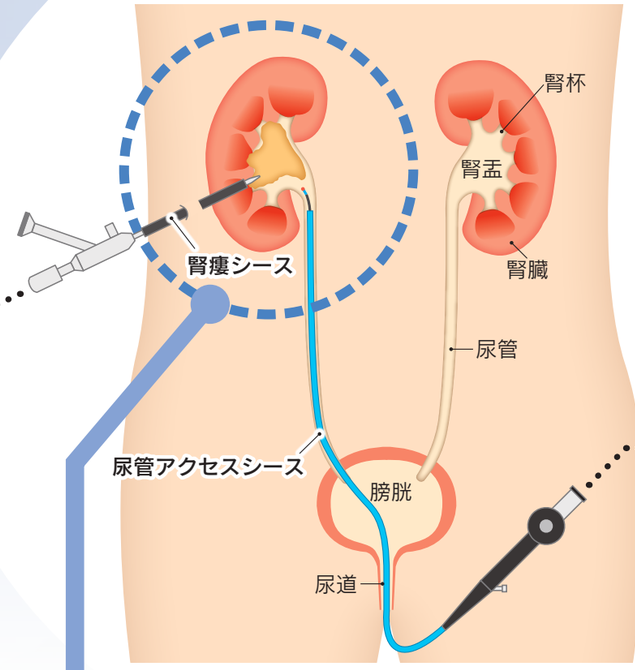
当院の経皮的経尿道的同時砕石術では開脚位と側臥位を同時に維持できる「修正バルディビア体位」を選択しています。術中に体位を変更する必要がなく、手術時間は約1時間半と短くて済むため、周術期合併症のリスクを最小限に抑えることができます。

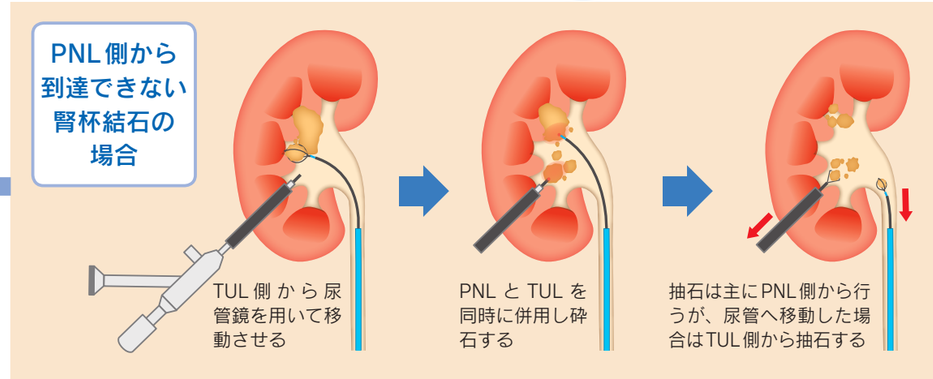
術後の患者さんの体への負担を最小限にするため、病棟看護師が病室から運び入れたベッドに直接移動させます。泌尿器科の専門病院として高い専門性を持った執刀医と麻酔科医、看護師が連携しながら術後の経過観察を行い、早期回復・早期退院へとつなげます。

手術時間 約1時間半
入院期間 6～8日間

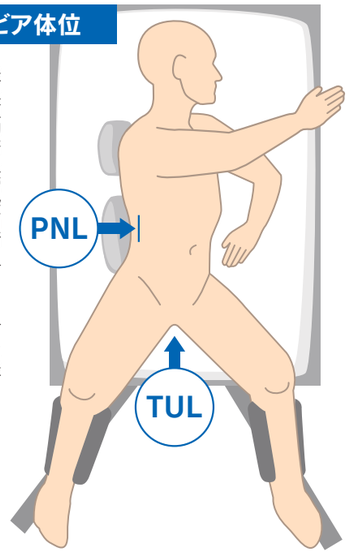
特徴

- 2人の術者が同時並行でPNLとTULを行う
- 術者同士が連携し双方向から相補的な手順を展開できる
- 1回の手術で巨大な腎結石やサンゴ状結石の砕石・抽石が可能
- 入院期間が短縮できる
- 治療回数を減少できる





修正バルディビア体位



経尿道的腎尿管砕石術（TUL）と経皮的腎砕石術（PNL）の内視鏡的アプローチが同時に可能になるように「開脚位と側臥位」を組み合わせます。下肢を支脚器に乗せ、顔面は横向き上腕は胸部を横切るように固定します。

センター化でより向上した尿路結石治療のチーム医療

尿路結石治療をセンター化し、治療の専門性を高める環境とスタッフ体制を整えました。専門医を支える看護師、診療放射線技師、管理栄養士などがチームを組み、高い水準での治療成績向上を目指しています。

手術時間と入院期間の短縮につながり、治療効果を高めています。

尿路結石症の予防と再発を防止する 総合的な治療を支えます

尿路結石治療センターでは尿路結石症に対して患者さんの病態に合わせた総合的な治療を提供するため、医師と管理栄養士、看護師が協力し、再発予防のための栄養食事指導やセルフケアの支援にも力を入れています。

患者さんと対面しながら栄養食事指導を行います

食生活の改善は治療の一環です

尿路結石症は、尿の中に含まれるシュウ酸カルシウムやリン酸カルシウム、尿酸などが結晶化してできた結石が腎臓、尿管、膀胱に付着したり詰まってしまう疾患で、食生活の影響を大きく受けます。

必要に応じて患者さんに栄養食事指導を行い、疾患と食生活の関係や改善の進め方などを説明します。

できることからコツコツと

栄養食事指導がこれまでの食生活からかけ離れ過ぎていて改善を諦めてしまわないよう、患者さんの職業や病歴、嗜好品、生活スタイルを捉えて理解し、指導しています。

食生活の改善で 尿路結石を予防しましょう

水分　1日2ℓ以上

適度な水分摂取は、尿の中の結石原因物質（シュウ酸、カルシウム、尿酸など）の濃度を下げ、尿路結石の予防になります。

- おすすめは、水、麦茶、薄めの番茶、ほうじ茶
- 目標は1日2ℓ以上（食事に含まれる水分は除く）
  ※無理はせず飲める量だけにしましょう

クエン酸　野菜・果物をしっかりと

野菜・果物に含まれるクエン酸は、尿をアルカリ化させ、結石ができるのを予防します。

- 梅干し、レモン、酢、いちご、柑橘類の「すっぱさ」はクエン酸です。毎日の食事に取り入れましょう

カルシウム　シュウ酸を含む食べ物と一緒に

カルシウムには、消化管でシュウ酸と結合して便と一緒に排泄する働きがあります。

- 目安は1日600mg

【食品に含まれるカルシウム量】

牛乳（200cc）	200mg	ヨーグルト（1カップ80g）	96mg
煮干し（5g）	110mg	小松菜（80g）	232mg
チーズ（一切れ20g）	126mg		

塩分　1日8g以下

塩分の取りすぎは高血圧を助長させ、尿中へのカルシウム排泄量が増加し、カルシウム結石ができやすくなります。

- 調味料は減塩のものを使いましょう
- 味付けは、出汁の旨味、酢や柑橘類の酸味、香辛料などを効果的に使いましょう

シュウ酸　アクの出る食材に注意

アクの出る食べ物に多く含まれるシュウ酸は、尿中でカルシウムと結合して結石のもとになります。

- ホウレン草、タケノコ、アスパラは茹でてアクを抜きましょう
- チョコレート、ナッツ類にも多く含まれているので、食べ過ぎに注意

茶葉やコーヒーにはシュウ酸が多く含まれています

緑茶、紅茶、ウーロン茶、コーヒーは、1日2杯までを目安にしてください

食べすぎに注意！

過剰な動物性タンパク質（肉・魚・卵など）を摂取し過ぎると高尿酸血症を助長し結石の原因になります。

寝たきりの方の尿路結石症に注意しましょう

このようなときには 泌尿器科の受診を

寝たきりの方は尿路の流れが悪いため、結石ができやすいといわれています。そのため、無症状のまま巨大化する症例や結石による尿路感染症を繰り返すことがあり、発見が遅れると、尿が排出されず水腎症を引き起こす場合もあります。次のような状態のときには尿路結石を疑い、「結石かも」と思ったら早めに泌尿器科を受診しましょう。

膀胱留置カテーテルのカフがすぐに破損する

破損したカフ（バルーン）を交換しても、またすぐに破損してしまう場合は、膀胱内に結石が発生している可能性があります。

尿路感染症を繰り返す

38℃以上の熱や嘔吐を繰り返す場合は、尿路結石による尿路感染症の疑いがあります。

腰や背中に痛みがある

尿管結石は、腰や背中に突然激しい痛みを引き起こし、数時間続くことがあります。

受診予約のご案内

医療機関や介護保険施設の皆様へ

坂泌尿器科病院では、尿路結石症をはじめとする泌尿器科疾患に対して、適切な治療を提供しています。「もしかして」と思う症例がありましたら、地域医療連携室までお気軽にご相談ください。

地域医療連携室で受診予約
電話かFAXでご連絡ください

↓

診察
問診、触診、尿検査、血液検査、画像検査など

↓

治療手段の説明・決定・治療
患者さんの疾患や全身状態に応じた適切な治療を行います

お問い合わせ・受診予約先

坂泌尿器科病院　地域医療連携室

電話　011－688－7849

FAX　011－688－7490

緊急時は、救急入口から直接入れますので、必要時はご案内いたします

坂泌尿器科病院

2020年度 手術実績

手術件数

2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
1,553件	1,579件	1,635件	1,731件	1,763件

診療機能を大幅に拡大・強化

当院は1987年に開院して以来、泌尿器科専門病院として前立腺肥大症や前立腺がん、尿路結石症、膀胱がん、腎がんなどの治療に積極的に取り組んでいます。2020年の移転新築に伴い手術室を拡張し、医療機器や検査機器も更新。治療の選択肢を広げました。新たな知識・技術の習得にも力を注いでいます。これからも道内各地の患者さんを積極的に受け入れていきます。

尿路結石症

DPC対象病院における経尿道的尿路結石除去術（尿路結石）手術件数

全国 5位 (2018年)

TUL 経尿道的腎尿管砕石術 **377件**

ECIRS 経皮的経尿道的同時砕石術 **17件**

PNL 経皮的腎砕石術 **29件**

経尿道的膀胱結石摘出術 **26件**

ESWL 体外衝撃波結石破砕術 **12件**

前立腺がん

北海道地区 1位 (2018年)

DPC対象病院における前立腺がん退院患者数

IMRT 強度変調放射線治療 **85件**

※脳神経・放射線科クリニック

根治的前立腺全摘出術 **9件**

前立腺肥大症

HoLEP 経尿道的前立腺レーザー核出術 **251件**

TURP 経尿道的前立腺切除術 **11件**

全国 1位 (2018年)

DPC対象病院における前立腺肥大症（経尿道的レーザー前立腺切除術等）手術件数

腎がん・腎盂尿管がんなど

腎尿管全摘術 **11件**

根治的腎摘除術 **9件**

副腎摘除術 **2件**

単純腎摘除術 **2件**

腎部分切除術 **1件**

腎盂形成術 **2件**

膀胱がん

TURBt 経尿道的膀胱腫瘍切除術 **201件**

4つの手術室で、通常の手術に加えて緊急手術にも対応します。また、スペースを広く確保することで医療の質が向上、さらに今後の技術革新を見据えた拡張性を備えています。

その他の手術

	(件)
精索捻転手術	1
尿失禁手術（TVT 手術、TOT 手術）	2
膀胱脱・尿道脱手術	1
膀胱瘻造設術	7
包茎手術	10
陰茎尖圭コンジローム切除術	7
CV ポート留置術	6
内シャント設置術	4
経皮的シャント拡張術・血栓除去術	52
その他	80

	(件)
経尿道的尿管ステント留置術	151
経皮的腎瘻造設術	22
経皮的腎嚢胞穿刺術	3
膀胱頸部狭窄・尿道狭窄内視鏡手術	43
高位精巣摘出術	1
経皮的放射線治療用金属マーカー留置術	87
前立腺生検	307
陰嚢水腫・精液瘤根治術	7
精巣摘出術	9
鼠径ヘルニア根治術	20

編集後記

以前に私が担当した「せせらぎ3号」で、尿路結石症についてご紹介したのが5年前。医療の世界は日進月歩で、尿路結石症の治療も日々進化しています。今号では、3号に掲載したものとは違う治療方法や新しい装置について紹介できたかと思います。

尿路結石治療でお困りの多くの患者様、医療関係者の皆様に目にしていただき、一つの選択肢として参考にしていただけると幸いです。

これから暑くなりますので、こまめな水分摂取を行い、夏を乗り切りましょう。

坂泌尿器科病院・放射線科
中谷 聡

Information

坂泌尿器科病院 泌尿器科 循環器内科 麻酔科

【病床数】59床 【透析】40床

■診療受付時間

泌尿器科	月～金	9:00～11:30 13:00～17:00
	土	9:00～12:00
循環器内科	月	13:00～15:00

※再診は基本的に予約制です
※急患に関しては随時、受け付けいたします

■休診日／日・祝・年末年始

札幌市西区八軒2条西4丁目1－1［駐車場有］
電話／011－688－7400
FAX／011－688－7405

理事長・院長／坂 丈敏

公共交通機関

JR函館本線「琴似」駅
地下鉄「琴似」駅 → JRバス［琴40］［琴46］
地下鉄「麻生」駅 → JRバス ［琴46］
→「JR琴似駅」停留所

坂泌尿器科 新川クリニック 泌尿器科

院長／和田 英樹

札幌市北区北30条西14丁目3－1［駐車場有］
電話／011－790－8002 FAX／011－790－7071

■診療受付時間

月～金	9:00～17:00

■休診日／土・日・祝・年末年始

脳神経・放射線科クリニック 脳神経外科 腫瘍放射線科 放射線治療科

院長／池田 潤

札幌市北区北30条西14丁目2－11［駐車場有］
電話／011－709－1717 FAX／011－709－1721

■診療受付時間

月～金	9:00～12:00 13:00～17:00

■休診日／土・日・祝・年末年始

公共交通機関

JR学園都市線「新川」駅
地下鉄「北24条」駅 → 中央バス［北73］
地下鉄「麻生」駅 → JRバス ［琴46］
地下鉄「琴似」駅 → JRバス ［琴46］
地下鉄「大通」駅 → JRバス ［37］
→「北29条西15丁目」停留所

坂泌尿器科 千歳クリニック 泌尿器科

院長／山崎 清仁

千歳市信濃2丁目1 しなのビル2F［駐車場有］
電話／0123－40－2727 FAX／0123－40－2728

■診療受付時間

月・火・木・金	9:00～12:00 13:30～18:00
土	9:00～12:00

■休診日／水・日・祝・年末年始

公共交通機関

JR千歳線「千歳駅」
→ 中央バス・桜木線［1］［2］
→「新富2丁目」停留所

坂泌尿器科 北広島クリニック 泌尿器科

院長／池田 龍介

北広島市栄町1丁目5－2 北広島エルフィンビル1F［駐車場有］
電話／011－807－7890 FAX／011－807－7891

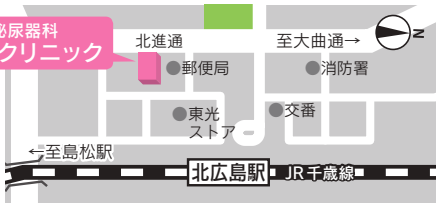
■診療受付時間

月・火・水・金	9:00～11:30 13:00～18:00
土	9:00～12:00

■休診日／木・日・祝・年末年始

公共交通機関

JR千歳線「北広島駅」



医療機関の皆様へ 受診予約のご案内

坂泌尿器科病院では、よりスムーズな外来診療を受けていただくために、医療機関からの受診予約が可能です。診療情報提供書をFAXしていただきますが、まずはお電話にてご相談ください。

坂泌尿器科病院
地域医療連携室
電話 011－688－7849
FAX 011－688－7490

担当 石井 さゆり 田所 久美

社会医療法人 北腎会 Webサイト

【発行】社会医療法人 北腎会／〒063－0842 札幌市西区八軒2条西4丁目1－1 ☎011－688－7400 【発行責任者】事務部長 坂 俊英 【制作】有限会社 慶文社